

公益社団法人神奈川県柔道整復師会

会長 齋藤 武久 様

学術部長 村山 正

第46回神奈川県柔道整復学術大会開催報告書

記

日 時 令和7年9月21日（日）午後2時開始

会 場 平成医療学園 横浜医療専門学校

参加者 会員45名 勤務柔道整復師7名 会員外15名 総数67名

内容

【特別講演】

「骨組織研究の進歩と骨折治癒過程のエコー評価」

昭和大学 歯学部口腔解剖学講座 助教

昭和医科大学 歯学部口腔解剖学講座 講師

学校法人 平成医療学園 横浜医療専門学校 講師 井上 知先生

特別講演では、解剖学を主体とした細胞レベルの講演であり仮骨形成に関して最新の研究結果のもと新たな仮骨形成に関する研究結果などを講演されました。この講演で解剖学の重要性また最新の研究結果を知る重要性を再確認いたしました。

【会員発表】

① 「橈骨遠位端骨折後の長母指伸筋腱断裂について～対応と予防～」

川 崎支部 鈴木 崇之会員

② 「上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の2症例を考察」

大 和支部 山口 善弘会員

③ 「柔道整復師が取り扱う超音波画像観察の歴史」

横浜西支部 村山 正会員

会員発表に関しましては、内容的に解剖学的理論、治療経過、画像解析を考慮した非常に良い論文であり今後の柔道整復術に結実的なものであったと感じています。今回は学術誌を早く会員に送付したことにより例年と比較してより多くの会員が参加してくれたと感じています。また課題としては、展示ブースに関して次年度は組合と話し合いながら開催したいと思います。

